

図書館情報リテラシー

を授業・課題に役立てませんか？



早稲田大学図書館では図書館の使い方、資料の探し方、各種データベースの検索方法を習得するための講習会や、資料タイプ・テーマ別の調べ方案内等の自習用教材の作成・提供など、学生の情報リテラシー能力の向上のために、様々な取り組みを行っています。これら図書館の取り組みを活用することで、早稲田大学の持つ豊富な学術資源を有効活用した自学自習が可能になります。授業や課題に是非お役立てください。

導入教育に・・・

レポート課題前に・・・

ゼミ論が近づいたら・・・

1.授業内での講習会

各種資料の検索方法や各種データベースやツールの利用法に関する実習形式の講習会を各授業・ゼミの中で開催します。講習内容は、分野や課題内容に応じてカスタマイズが可能です。原則としてPC教室を確保していただく必要がありますが、実施時間や場所についてもご相談を承ります。

中央図書館セルフツアー

WINEと図書館の使い方

文献管理ソフト

学術論文検索

新聞記事検索

学外資料の検索・利用方法

法情報（判例・法令）

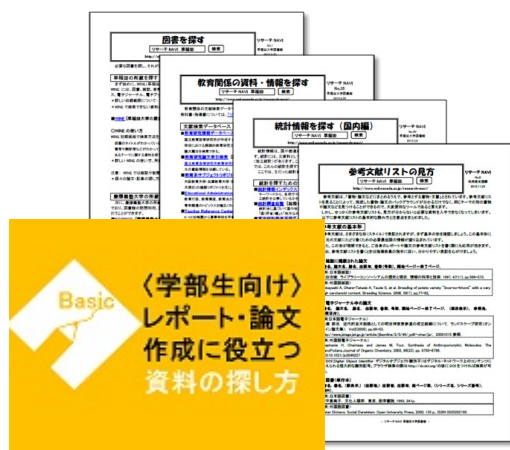
企業・財務情報

その他 応相談

【お申し込み期限】

原則として開催希望日の6ヶ月～1ヶ月前までにお申し込みください。

2.リテラシー習得教材の提供



図書の探し方や論文記事の探し方といった、資料タイプ別の探し方案内のほか、西洋史関係文献の探し方や教育関係の資料・情報の探し方、法令の探し方といった、テーマ別の探し方案内、学生が図書館の豊富な学術資源の活用方法について自習できる教材(レジュメ形式・動画形式など)を作成し、提供しています。中央図書館セルフツアーも実施可能です。授業・課題へお役立てください。

3.図書館情報検索ワークショップ

蔵書の探し方、参考文献の見方などの初年次に必要なリテラシーをベースとした基本的な講習会から、統計の調べ方、判例の調べ方など、テーマに特化した講習会、さらには文献管理ソフトRefWorksの使い方の講習会など、学習段階に応じた講習プランを用意して学生をサポートしています。授業外での学習の機会としてご活用ください。また、受講証を発行しますので、ワークショップへの参加を課題として設定して頂くことも可能です。



※ワークショップの開催につきましては、図書館HP等でご案内いたします。

【お申込み・ご相談は・・・】図書館利用者支援課

Eメール: lib-literacy@list.waseda.jp

電話: 03-5286-1659 (利用者支援課直通)、78-5145 (大学内線)

窓口: 中央図書館2階レファレンスカウンター、もしくはお近くの図書館・室のカウンター

Webページ: <https://www.waseda.jp/library/services/research-support/literacy/>